

鹿児島県漁海況週報

平成22年12月9日発行(12月2日～12月8日)
第2383報(旧暦:10月27日～11月3日/月齢25.9～24/潮汐:中潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

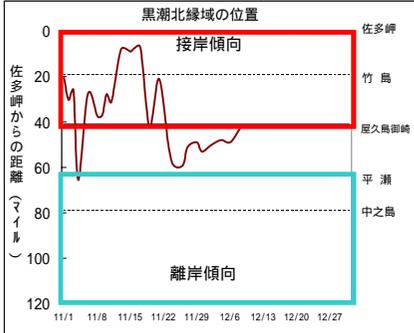
黒潮北縁域は12月8日現在、屋久島御崎の南2マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は12月7日現在、74マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎で1.0 昇温した他は0.2～0.9 降温した。平年比較では屋久島御崎で“やや高め”となった他は“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.9	-0.6	+0.0	平年並み
鹿児島	20.1	-0.9	+0.5	平年並み
佐多岬	20.5	-0.5	-0.4	平年並み
竹島	22.4	-0.3	+0.3	平年並み
屋久島御崎	23.3	+1.0	+0.7	やや高め
中之島	23.8	-0.7	+0.2	平年並み
笠利崎	23.1	-0.2	-0.2	平年並み
与路島	23.8	-0.6	+0.1	平年並み
与論	23.7	-0.9	+0.0	平年並み
甌海峡	20.1	-0.7	+0.6	平年並み
甌島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は12/6-12/8
串木野 - 甌定期客船観測は12/7-12/8
甌島西(浮魚礁)観測は欠測

【漁況】

定置網

西薩南部海域では、サワ(0.6～1kg)が150～200尾/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハシウカジキ(18～37kg)が1日のみ16尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で52統がカマス、サハ類中、ソウダガツオ主体に22ツの入網。志布志湾南部海域では、週計でアカカス、サッパ、マルソウが主体に4.6トの入網。熊本海域では、キハダ(5～10kg)が10～30尾/日、ゴマサハ(300～400g)が100kg/日、クサヤエ豆(100～400g)が40kg/日の入網。

キビナゴ刺網

甌海域では3～6箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では10箱/隻・日の漁。種子島海域では10～15箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳網

屋久島海域では大ビを2～6箱/統・日、中ビを20～30箱/統・日の漁。

パッチ網

志布志湾海域では製品で6トの入札があった。

(まき網, 棒受網, カツオ平均の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

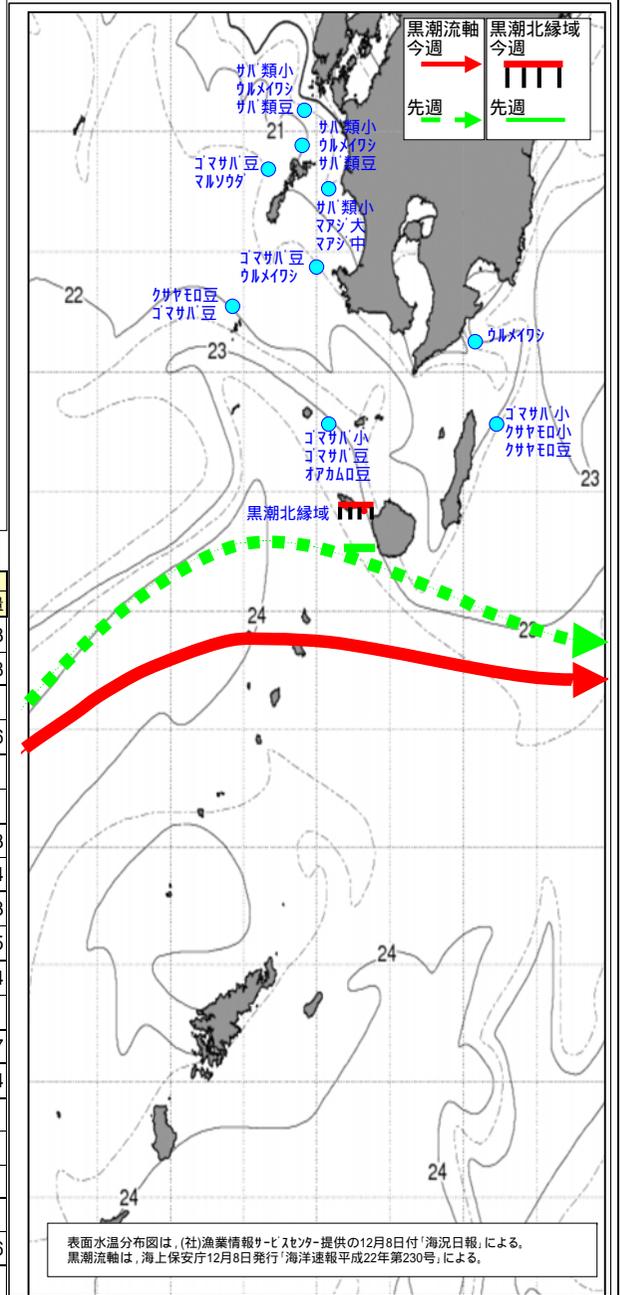
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(ト)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2334報)			
								前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	2	26	牛深沖 縄瀬	サハ類小34 サハ類豆30 ウルメイワシ13	13.0	1	17	7	173
		中	7	116	串木野沖 甌西牛深沖 縄瀬	サハ類小51 ウルメイワシ20 マアジ大6	16.6	10	178	6	58
	枕崎	大	4	231	甌 湯瀬	ゴマサハ豆89 ソウダガツオ8	57.8	6	285	0	-
		中	22	889	湯瀬 種子島東野間池沖 宇治	ゴマサハ小43 ゴマサハ豆21 クサヤエ豆15	40.4	12	567	9	226
	内之浦	中	1	9	内之浦沖	ウルメイワシ98	9.0	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
	計	大	7	266			38.0	7	303	7	173
		中	29	1005			34.7	22	745	15	284
	東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	2	183
		枕崎	0	-			-	1	117	3	595
棒受網	阿久根	18	30	阿久根沖 長島	ウルメイワシ65 キビナゴ24 マアジ仔5	1.7	32	23	16	14	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	52	22	カマス23 サハ類中22 ソウダガツオ15		0.4	60	38	53	7	
刺網	阿久根	70	6	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.1	83	8	47	4	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-		-	0	-	0	-	
		小	0	-		-	0	-	0	-	
	海旋	2	1,545	カツオ中45 カツオ小32 キハダ21		772.5	3	1,125	0	-	
	海外定置網	山川	0	-		-	-	2	11	0	-
	海旋	0	-		-	-	0	-	1	456	
	瀬戸内	小	0	-		-	-	-	-	-	

ブリ編付け

甌海域では、3～4kgサイズを250～300尾/統・日の漁。西薩南部では、3～4kgサイズを100～130尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、5～8kgサイズを30～180尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～5kgサイズを100尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、3～6kgサイズを20～100尾/統・日の漁。

その他

甌海域では、曳縄でキハダ(1～2kg)をカツオ(1～2kg)混じりで30～40kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1kg)を5～20kg/隻・日、チダイ(200～500g)を10～50kg/隻・日、刺網でチダイ(300～500g)を10～20kg/隻・日、一本釣でブリ(1.2～3kg)を6～7尾/隻・日、マアジ(150～300g)を活魚で5～10kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、一本釣でマダイ(0.6～1kg)を10～30kg/隻・日、イサキ(200～300g)を10kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でチダイ(200～300g)を20～30kg/隻・日、ハタ(1～1.5kg)を10～20kg/隻・日、イボダイ(200～300g)を5～10kg/隻・日の漁。熊本海域では、一本釣でカンナチ(3～8kg)を5～10尾/隻・日、ゴマサハ(600g)を40尾/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月8日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁12月8日発行「海洋通報平成22年第230号」による。